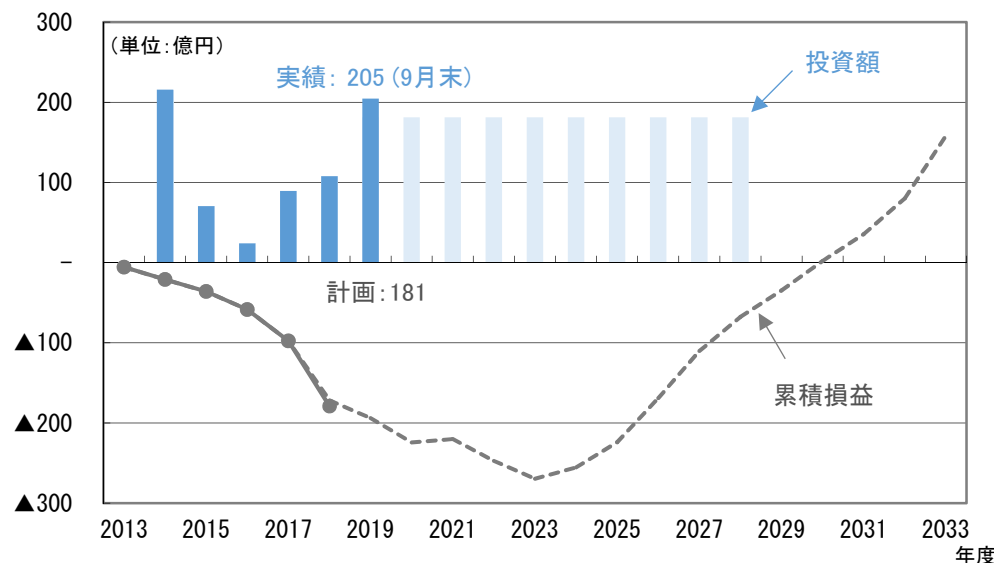


- 新経済・財政再生計画改革工程表2018(平成30年12月20日経済財政諮問会議決定)において、「各官民ファンド及び監督官庁が累積損失解消のための数値目標・計画を策定し、2019年4月までに公表」することとされたことを踏まえ、本年4月に投資計画を策定・公表しました。
- また、同工程表においては、投資計画と実績の乖離が認められる場合には、改善計画を2019年度末までに策定・公表することとされているところ、本資料では、9月末時点の実績に基づき、上記の投資計画の進捗状況をフォローアップしました。

<改革工程表2018を踏まえた投資計画と進捗状況>



(単位:億円)

	2019.3末	2019.9末		2020.3末
	実績	計画	実績	計画
投資額	108	54 <small>(年度計画額の30%程度)</small>	205	181
累積損益	▲179	-	-	▲194

(参考)

・事業期間:株式会社海外需要開拓支援機構法に基づく設置期限(20年間(2013年度~2033年度))。投資の終期は2028年度。

・IRR:4.9%(2019年4月に策定・公表した投資計画の実行における値)

<2019年9月末時点の進捗状況>

- 2019年度上半期の投資額は205億円
(本年4月に策定・公表した計画:年度投資計画額(181億円)の30%程度(54億円程度))。
- 今年度の支援決定案件への出資に加え、既存案件への追加出資を実行。



<本年度末に向けた取組>

- 9月末時点で本年度計画額を超える投資を実行しているが、引き続き、政策性・収益性の面で意義のある案件の組成に取り組む。
- 新規案件の組成に加え、既存案件の価値向上の強化により、政策目的の実現と収益性向上に取り組む。